

# 授業科目            社会福祉総論

【担当教員名】  徳田 昭彦		対象学年	3	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎		◎	○		
【概要】 国民すべてが享有を保障されるとともに福祉サービス実践への参画が期待された、改革後の社会福祉のあり方を概観して、生活と社会福祉の関係を理解する。					
【学習目標】 1 主要な社会福祉制度及び政策を理解する。 2 福祉サービス利用者の権利擁護を理解する。 3 ソーシャルワークの原則を学習する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	社会福祉とは何か				
2	戦後社会福祉の歴史				
3	生活と福祉				
4	児童と福祉				
5	障害者と福祉				
6	高齢者と福祉				
7	疾病と福祉				
8	地域と福祉				
9	社会福祉と財政				
10	社会福祉の実施機関				
11	福祉サービス利用者の権利擁護				
12	ソーシャルワークの原則				
13	福祉の現場				
14	福祉の現場				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		社会福祉基本用語集	シリーズ・21世紀社会福祉編集委員会	ミネルヴァ書房	2009・1,600円＋税
その他の資料					
【評価方法】 出席態度、リアクションペーパー、定期試験により評価する。			【履修上の留意点】		